

ウインドレス鶏舎で飼養する福地鶏への 25-OHD₃ の給与

福地鶏の規格外卵発生率は開放鶏舎では3～5%ですが、ウインドレス鶏舎では、日光が当たらず、卵殻形成に重要な働きをするビタミン D₃ の合成が低下するため、12～13%に高まっています。そこで、ビタミン D₃ の代謝産物 25-OHD₃ (製品名：ロビックス Hy-D 100、DSM (株)、東京) を給与することで、ウインドレス鶏舎における規格外卵発生率を抑制できたので紹介します。

1 試験の概要

既存の配合飼料 1 トンあたり 700g の 25-OHD₃ を混合給与する「給与期間」、その後 12 月までの 25-OHD₃ を与えない「無給与期間」の 2 区に分け、産卵率、規格外卵数を調査しました。また、卵の味への 25-OHD₃ 給与の影響を調べるため、25-OHD₃ 無給与、3 ヶ月給与、6 ヶ月給与時それぞれの卵をゆで卵にし、畜産試験場職員 23 名により 7 項目についての食味評価を実施しました。

2 結果

規格外卵発生率は 25-OHD₃ の給与に伴い減少し、6%まで下げることができました (図 1)。また、ゆで卵の食味評価については各項目に有意な差はなく、25-OHD₃ 給与の影響は見られませんでした (図 2)。

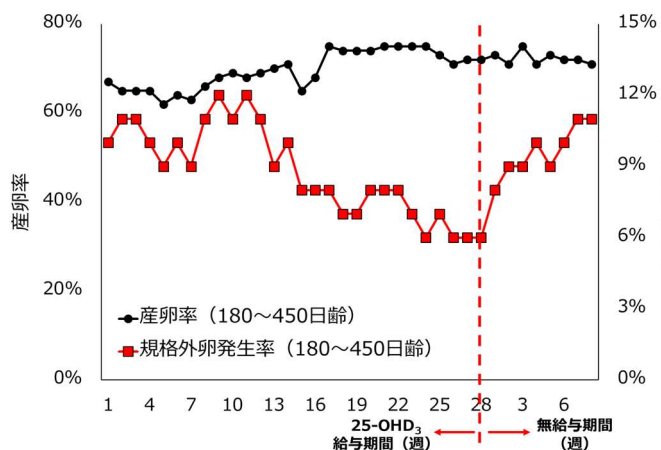


図 1 ウインドレス鶏舎における産卵成績

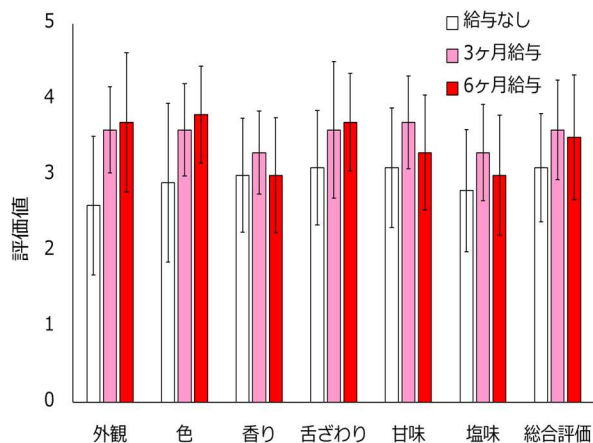


図 2 食味評価 (平均値±SD、n=23)

3 技術利用の留意点

今回用いた 25-OHD₃ は飼料混合用資材として飼料会社向けにのみ販売されているものであるため、給与を希望する農家は取引先の飼料会社に購入する飼料への添加を依頼する必要があります。